

令和7年度上半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

所管課	ぎふ魅力づくり推進部 市民スポーツ課		
指定管理者名	公益財団法人 岐阜市教育文化振興事業団		
指定期間	令和4年4月1日 ~ 令和9年3月31日		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募	非公募	
料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 使用料	利用料金	料金徴収なし
指定管理委託料(年額)	6館及び2プール一括 174,888,000円		
施設の設置目的	スポーツを振興し、市民の心身の健全な発達を図るため		
施設名	(1)岐阜市民総合体育館	所在地	岐阜市九重町4-24
施設概要	開設年月 昭和45年10月 競技場(40m × 27m) バスケットボール2面、バレー・ボール2面、バドミントン6面、卓球20台 卓球場、剣道場、柔道場、相撲場、格技室、トレーニングルーム、第2トレーニングルーム、弓道場、射撃場		
施設名	(2)岐阜市岐陽体育館	所在地	岐阜市上川手735-2
施設概要	開設年月 平成12年4月 競技場(31.5m × 28m) バスケットボール練習2面、バレー・ボール2面、バドミントン6面、卓球6台		
施設名	(3)岐阜市南部スポーツセンター	所在地	岐阜市南鶴5-86
施設概要	開設年月 昭和54年5月 競技場(36m × 34m) バスケットボール2面、バレー・ボール2面、バドミントン8面、テニス2面、卓球16台 柔道場、剣道場、トレーニングルーム、グラウンド・ゴルフ場		
施設名	(4)岐阜市東部体育館	所在地	岐阜市芥見4-68
施設概要	開設年月 昭和59年6月 競技場(36m × 34m) バスケットボール2面、バレー・ボール2面、バドミントン8面、テニス3面、卓球16台 体育室		
施設名	(5)岐阜市西部体育館	所在地	岐阜市南鏡島2-8-40
施設概要	開設年月 昭和60年6月 競技場(36m × 34m) バスケットボール2面、バレー・ボール2面、バドミントン8面、テニス2面、 フットサル1面、卓球場、柔道場、剣道場、トレーニングルーム		
施設名	(6)岐阜市もえぎの里多目的体育館	所在地	岐阜市柳津町下佐波西1-41
施設概要	開設年月 平成28年7月 競技場兼集会場(36m × 24m)・ステージ(204.07m ²) もえぎの里3階 アリーナ、トレーニングルーム		
施設名	(7)岐阜市南部市民プール	所在地	岐阜市南鶴4-120
施設概要	開設年月 昭和55年7月 一般プール(25m × 20m・10コース) ・ 幼児プール(414m ³)		
施設名	(8)岐阜市本荘市民プール	所在地	岐阜市寿町2-13
施設概要	開設年月 昭和55年7月 一般プール(25m × 14m・6コース) ・ 幼児プール(70.88m ³)		

●利用状況

(1)岐阜市民総合体育館		R7 上半期	R6 下半期	R6 上半期	R5 下半期	R5 上半期
利用者数(単位:人)		49,144	47,101	52,603	42,067	46,949
各室稼働状況(%)	競技場	88.7	91.8	89.7	81.4	87.9
	剣道場	36.8	33.4	34.4	32.3	27.8
	柔道場	28.1	25.8	26.4	26.4	25.4
	格技場	36.9	29.9	30.4	29.0	28.6
(2)岐阜市岐陽体育館		R7 上半期	R6 下半期	R6 上半期	R5 下半期	R5 上半期
利用者数(単位:人)		14,491	14,843	15,857	15,251	15,201
各室稼働状況(%)	競技場	88.6	92.6	90.0	92.7	89.6
(3)岐阜市南部スポーツセンター		R7 上半期	R6 下半期	R6 上半期	R5 下半期	R5 上半期
利用者数(単位:人)		30,176	26,288	30,145	27,823	30,283
各室稼働状況(%)	競技場	96.2	97.9	94.4	93.4	88.3
	剣道場	45.4	48.9	51.7	49.9	58.6
	柔道場	30.0	26.5	27.1	24.4	52.2
	グラウンド・ゴルフ場(人)	0	19	34	32	36
(4)岐阜市東部体育館		R7 上半期	R6 下半期	R6 上半期	R5 下半期	R5 上半期
利用者数(単位:人)		21,429	21,121	21,094	20,706	22,002
各室稼働状況(%)	競技場	87.2	91.4	89.4	91.7	90.7
	剣道場	36.1	40.7	41.0	46.2	39.2
(5)岐阜市西部体育館		R7 上半期	R6 下半期	R6 上半期	R5 下半期	R5 上半期
利用者数(単位:人)		36,765	33,692	38,471	35,497	36,420
各室稼働状況(%)	競技場	95.0	90.2	94.8	96.6	96.1
	剣道場	29.2	32.7	25.0	33.7	26.9
	柔道場	26.6	23.5	22.1	20.1	26.4
(6)岐阜市もえぎの里多目的体育館		R7 上半期	R6 下半期	R6 上半期	R5 下半期	R5 上半期
利用者数(単位:人)		32,010	30,453	30,725	29,636	30,740
各室稼働状況(%)	競技場	83.1	80.3	82.1	78.8	82.4
	アリーナ	84.6	89.6	88.7	92.1	87.7
(7)岐阜市南部市民プール		R7 上半期	R6 下半期	R6 上半期	R5 下半期	R5 上半期
利用者数(単位:人)		13,023		13,455		14,287
各室稼働状況(%)						
(8)岐阜市本荘市民プール		R7 上半期	R6 下半期	R6 上半期	R5 下半期	R5 上半期
利用者数(単位:人)		4,893		4,635		4,940
各室稼働状況(%)						
		R7 上半期	R6 下半期	R6 上半期	R5 下半期	R5 上半期
利用者数合計(単位:人)		201,931	173,498	206,985	170,980	200,822

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①供用日・供用時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④利用者からの意見を聞くためアンケートボックスの設置 ⑤苦情への対応	①遵守、適切な運用に努めている。 ②利用者サービスの提供に支障のない適切な人員配置となっている。業務を適切に遂行できるよう、適宜研修を実施している。 ③ホームページやSNS、広報誌等の媒体を活用した広報活動を実施している。 ④アンケートボックスを設置し、利用者からの意見聴取に取り組んでいる。 ⑤苦情や要望に対し、適切に対応している。なお、各館長が共通認識を持てるよう「館長会」を行い、各館統一見解により業務にあたっている。
指定事業・自主事業	【指定事業の実施】 ①体育館スポーツ教室 ②市民プール事業 【自主事業の実施】 【スポーツ事業助成の実施】	【指定事業】 ①第1回体育館スポーツ教室(4月～8月) 44種目 65講座 定員2,135名 申込者数1,347名 ②市民プール開設(7月～9月) 開設期間:7月12日(土)～9月14日(日) 開設予定日:50日 開設日:50日 開設時間:10時～17時 <(利用人数)> 南部市民プール13,023名(R6 13,455名) 本荘市民プール4,893名(R6 4,635名) うちプールデー(7/20、8/17)1,424名 【自主事業】 •FIAT CUP(5月、9月) 5/25 参加者数:325名、参加チーム:32チーム 9/7 参加者数:353名、参加チーム:46チーム •図書返却ポストの設置(常設) 【スポーツ事業助成】 •令和7年度下期(10月～3月)実施分 申請件数0件
施設管理	①日常・定期清掃業務 ②警備業務 ③施設・設備点検業務 ④消防用設備保守点検 ⑤電気工作物保安管理業務	①日常清掃、定期清掃を適切に実施している。なお、手指消毒や器具消毒などは引き続き行ない、施設の衛生管理に努めている。 ②警備業務(機械警備)は適切に実施している。 ③施設・設備点検業務は適切に実施している。 ④消防用設備保守点検は適切に実施している。 ⑤電気工作物保安管理業務は適切に実施している。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 •迅速な修繕の実施 •指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	上級体育施設管理士のノウハウ及び職員による施設内外の目視巡回点検等から修繕個所を把握し、適切な修繕を行った。 •業者による修繕の実施件数 19件 1,530,790円 •主な修繕 •プール壁面と床部ケレン及び塗装修繕290,400円(本荘プール) •天井部の非常用照明器具修繕253,000円(岐陽) •プールサイドテント骨組み塗装修繕187,000円(本荘プール)
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①条例等を遵守し、適切に対応している。 ②非常時に迅速に対応できるよう努めている。 ③各種研修を実施し、関係法令を遵守した運営を行っている。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	<p><施設利用者> ・施設利用者にアンケートを配布し、計画的に実施した。 <利用満足度UP！アンケート> ・施設利用者及び来館者から幅広く意見等を収集できるよう、第1回利用満足度UP！アンケート週間を9月10日～9月16日に実施した。 <その他> ・第1回スポーツ教室アンケート、プールアンケートを実施した。</p>
利用者アンケートの実施結果	<p>①利用者カード(団体利用)【回収枚数】6,768件 大変満足64.4%、満足26.2%、普通9.3%、不満0.1%、大変不満0.0% 「大変満足」・「満足」を合わせた満足度 90.6% 楽しく活動できましたか 91.5% 職員の応対はいかがでしたか 90.2% 設備環境はいかがでしたか 90.1%</p> <p>②第1回スポーツ教室アンケート【回収枚数】920件 大変満足42.7%、満足46.7%、普通9.7%、不満0.8%、大変不満0.1% 「大変満足」・「満足」を合わせた満足度 89.4% ◎期待すること 基本を教えて欲しい 50.7% 楽しく教えて欲しい 42.8% その他 6.5% ◎終了後の活動について 自主トレに参加 20.4% 受講生でサークル活動 36.3% それ以外でクラブ活動 19.2% 活動していない 24.1%</p> <p>③第1回利用満足度UP！アンケート【回収枚数】619件(うちWeb64件) 実施期間:9月10日～9月16日 大変満足40.8%、満足37.2%、普通19.6%、不満2.3%、大変不満0.1% 「大変満足」・「満足」を合わせた満足度 78.0% 施設は使いやすかったですか 78.0% 附属設備や備品は使いやすかったですか 72.3% 施設の美観は保たれていますか 77.2% 職員は丁寧に対応しましたか 82.2%</p> <p>④プールアンケート【回収枚数】105件 大変満足64.7%、満足28.6%、普通5.7%、不満1.0%、大変不満0.0% 「大変満足」・「満足」を合わせた満足度 93.3%</p>
利用者からの要望・苦情と対処・改善	<p><(①利用者カード(団体利用)でいただいたおもな意見> ・暑いので扇風機を増設して欲しい。(東部) ⇒大型扇風機を3台購入して設置しました。また熱中症対策のため、こまめな水分補給とエアコンがある役員室の利用についての利用を啓発しました。 ・競技場の椅子の下に敷く、フロアシートは大きいものが多くて不便。(総体) ⇒簡単に持ち運びができるよう、取り回しのきく小さいサイズのシートを4枚増やしました。</p>

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・条例等に基づいた管理運営が適正に行われているか。また、そのためのモニタリングは実施されているか。	A	A	A
		個人情報の保護等	・個人情報の保護についての管理対策は適切に実施されているか。	A	A	A
		広報の方策	・平等利用のための適切な広報活動ができているか。	A	A	A
		情報公開	・市の情報公開制度に基づき適切に実施されているか。	A	A	A
		区分評価				A
効果性	対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮されるものであること	事業計画の履行状況	・実施計画どおりに事業が実施されたか。また、計画どおりの成果があったか。	A	A	A
		既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無	・業務内容を常に見直し、業務改善に取り組めているか。	A	A	A
		指定事業・自主事業(・共催事業)の内容	・施設の設置目的にあった事業となっているか。成果がなかったか。指定管理者の有する人材・ネットワーク・経験を活かすことができたか。	S	S	S
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及びサービスの質を確保するための体制	・利用者ニーズ等を把握するために、アンケート調査等を実施しているか。また、寄せられた意見に対しては、適切に対応しているか。運営に反映しているか。	S	S	S
		利用促進、利用者増の方策	・積極的な広告宣伝の実施により、利用者の拡大を図っているか。	S	S	S
		区分評価				S
効率性	管理経費の縮減が図られるものであること	管理経費縮減の具体的方策	・具体的な経費削減の方策を掲げ、管理経費の縮減が図られているか。	A	A	A
		予算執行の適正	・適正に執行しているか。また、不要な予算の執行をしていないか。	A	A	A
		スタッフ配置の妥当性	・過不足なく適正な人数を配置し、無理のないスタッフ体制となっているか。	A	A	A
		区分評価				A
安定性 安全性	管理を安定して行う物的、人的能力を有していること	組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経験、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・各分野での専門知識、経歴や資格を有するスタッフを配置しているか。	A	A	A
		スタッフの管理、監督体制・人材育成の方策	・職員の管理は適切に行われているか。また、人材の育成体制は整備され、適切に実施されているか。	A	A	A
		緊急時の対応	・事故、災害等緊急時の対策、対応は適切か。	A	A	A
		グループ応募(コンソーシアム)の場合、グループの安定性。単体の場合、その組織体制の安定性。	・コンソーシアムの構成団体本体の経営基盤は安定しており、リスクに対応する十分な体制が整備されているとともに十分な対応がとられているか。また、コンソーシアム内の連携が取られているか。			
		施設の管理	・施設の保守、点検等適切に実施しているか。	A	A	A
		区分評価				
貢献性	岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)	・業務の再委託先は、原則、地元業者の中から採用しているか。	A	A	A
		その他地元への貢献に関するこ	・地域の振興、活性化に貢献する活動が行われているか。	S	S	S
		区分評価				A

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取り組みに 対する評価	【公公平性透明性】
	■広報の方策
	・ホームページやX(旧Twitter)などSNSを活用し、トレーナーによる初心者向けサポート日や体育館スポーツ教室の案内、プールチラシ、トレーニング機器の更新情報など、体育館における様々な情報を発信することで、市民への積極的な広報活動に努めた。
	【効果性】
	■指定事業・自主事業・共催事業)の内容
	・障がい者スポーツの普及を図るため、市民スポーツ課からの要望を受けて、総合体育館において第2回スポーツ教室より、新たにボッチャの種目を追加した。
	・第2回スポーツ教室の募集にあたり、ロゴフォームでの申込みができる方のために、窓口による紙ベースでの受付を行うことで419件の申込み分(以南地域全体の27.3%)を体育館職員が代行してロゴフォームに入力した。
	・スポーツ教室の受講料の払い忘れを防ぐため、締め切り前に未払者176名に対して、『受講料の支払期限が近づいていますが大丈夫でしたか。』といった電話連絡を入れ、受講資格を失うことがないよう配慮した。
	・定員をオーバーした種目については、講師と連絡を取り、定員を超えての受け入れ相談や定員に満たない種目を紹介するなど、一人でも多くの方が受講できるよう調整を図った。
	■利用者ニーズ、苦情などの把握方法及びサービスの質を確保するための体制
今期の取り組みに 対する評価	・世代別に幅広い方からアンケートを収集できるよう、第1回利用満足度UP!アンケートを実施したほか、QRコードによりWebからでもアンケートが回答できるようにしたこと、「スマホからでもできるので答えやすい。」と言った利用者からの声もいただいた。
	・利用者からの要望や意見で、すぐに改善できることは迅速に対応することで、施設利用者の利便性を図り、利用者サービスの質の確保に努めた。
	〈アンケートで寄せられ改善した事例〉(一部抜粋)
	・女子更衣室の洗面台上しか鏡が無く不便です。 ⇒全身が見られるように、大きめの鏡を購入しました。
	・ウエイトプレートの2.5kgが、1セットしかないで増やして欲しい。 ⇒2.5kgのウエイトプレートをもう1セット購入し、常時2セット使用できるように改善しました。
	■利用促進、利用者増の方策
	・暑い時期においても、エアコン室の案内や、熱中症に対するこまめな注意喚起、暑さ指数(WBGT)の啓発等により、利用者に安心していただけるような声掛けや取組みの結果、競技場にエアコンがない中でも利用者離れを防ぐことに注力した。
	・公認トレーニング指導士の資格を有する職員が、初心者向けのサポートを総合体育館第2トレーンングルームに加え、西部体育館、南部スポーツセンター、もえぎの里多目的体育館の各トレーニングルームを巡回して実施したこと、以南地域体育館利用者のサービス向上と利用促進を図った。また、ホームページやX(旧Twitter)を利用して広く周知することで、サポートを楽しみに来館する方も増え、多くの方に好評を得ている。
	・公認トレーニング指導士によるトレーニングルームのサポート時においては、利用者からの意見を直接聞くなど、積極的にトレーニングルームの要望や意見の把握に努めた。
	〈利用者からの意見を受けて改善した一例〉
今期の取り組みに 対する評価	・ウエイトマシンの持ち手部分をグリップが良く効くストレートバーに更新した。(西部)
	・全身をみながらストレッチができるよう、ミラーフィルムを追加で貼り見やすくした。(もえぎの里)
	・上記の取組みの結果、トレーニングルームの利用者は、前年度下半期と比較して3,586名増加した。
	〈トレーニングルーム利用者数〉
	令和7年度上半期26,790名 令和6年度下半期23,204名
	【効率性】
	■管理経費縮減に繋がる方策
	・トイレットペーパーやコピー用紙、消毒液等の体育館共通で使用する消耗品については、6館一括購入することで、安く消耗品を購入して経費縮減を図った。
	・電気代等の光熱水料費が高騰する中、館内巡回を徹底し、エアコンや館内照明のこまめなオン・オフや利用後の消灯について利用者にもお願いするなど、日常的な節電・節水対策に取り組んだ。
	【安定性安全性】
今期の取り組みに 対する評価	■施設の管理
	・市民プールにおいては、開設期間中、大きな事故もなく、たくさんの市民の方に楽しんでいただけた。また、職員やスタッフによる声掛け、ミスト扇風機の活用、こまめな散水などにより救急搬送は1件もなかった。
	・夏季においては猛暑日が多く続くことから、すべての体育館に利用者自身で確認できるよう熱中症計器を設置しているとともに、7月から9月においては黒球熱中症計を使用して、職員が1日3回暑さ指数を測定して利用者への注意喚起を行った。
	・テニスやバレーボール支柱のネットワイヤー巻き取り部分については、引き続き、異常がないか目視で確認するとともに、該当部品に注意喚起の貼り紙をして利用者に正しい使い方の啓発をした。また職員が会場を巡回して正しく使用しているか確認することで、安全管理の徹底を図った。
	・毎月1回、施設点検簿に基づき、施設等に異常箇所がないか職員が点検して記録した。
	【貢献性】
	■その他、地域への貢献にすること
	・地域の公民館へ出前講座を実施した。出展内容については、公認スポーツプログラマーや公認トレーニング指導士、公認初級・パラスポーツ指導員の資格を有する職員が担い、幅広い年齢層が楽しめるよう工夫した。
	・出展内容にボッチャを組み込むなど、障がい者スポーツの普及にも取り組んだ。参加者からは、「年齢や性別が関係なく楽しめて良かった」、「来年もまたやりたい」と言った声をいただいた。
	〈実施した出前講座〉

<p>前回までの意見を踏まえた取組み状況</p>	<p>所管課の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次年度の施設利用調整において、長良川以北地域の指定管理者と連携するとともに、屋外施設の利用調整においては、団体の利用要望を精査し、円滑・適切に利用調整ができたことは評価できる。 ・地域貢献の一環として、大学と連携しスポーツボランティア育成等の事業を実施し、市民体育館がスポーツ活動の拠点として地域との交流を図ることは、体育館の新たな取り組みとして大変評価できる。 ・今後も安全な施設運営を行うため、施設及び器具の点検方法を再検討するなど、これまで以上に適切な管理運営に努められたい。 <p>指定管理者評価委員会の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ事業助成について、新規事業者に一定の助成がされるような仕組みにしていただきたい。また、新規事業者を応援するようなスポンサーシップを育てていくことにも期待したい。 ・施設の老朽化が進んでいく中で、今後も利用者が安心・安全に施設を利用できるよう努めていただきたい。 <p>【利用促進に対する取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・柔道場や剣道場などでヨガやダンスの利用など、引き続き、施設の多目的な利用を啓発することで、利用者の拡大・増加に努めた。 ・ニュースポーツ等のスポーツ用具貸出業務において、写真入り解説書を製作するなど貸出業務の推進に努めた。 ・スポーツボランティア育成に関わる事業については、今年度においても継続して実施できるよう岐阜聖徳学園大学と4月から定期的に打合せを実施している。 ・利用者アンケート及び常設アンケートに加えて、体育館利用者から幅広い意見を聞くための利用満足度UP！アンケート週間を実施し、QRコードによるWebからでも回答ができるように改善した。 ・公認トレーニング指導士による初心者向けサポートを、総合体育館第2トレーニングルームに加え、西部体育館、南部スポーツセンター、もえぎの里多目的体育館の各トレーニングルームにも有資格者が巡回して利用者のサービス向上と利用促進を図った。 ・スポーツ事業助成については、今後の方策についてスポーツ助成審査委員長を交えて協議し、スポーツに関する関連団体とも連携しながら、市内の各種スポーツ団体に情報が届けられるよう案内メールの配信やSNSを活用した周知活動など、広報活動の強化について検討をした。 <p>【安心・安全な施設運営を継続する取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の老朽化が進んでいるため、日常点検や職員による巡回を強化し、利用者の安全確保と事故防止に努めた。 ・管理者点検マニュアルに基づく施設点検の実施など、所管課と不具合箇所の情報共有を図りながら、施設の修繕については、優先順位をつけて適宜実施した。 ・ネット巻取器のロープの引っかけ方や巻き方など職員研修を実施した。なお、新たに日誌等に点検日時と点検者氏名を記録することで、より一層安心な施設管理ができるよう見直した。 ・テニスやバレーボール支柱のネットワイヤー巻き取り部分については、異常がないか目視で確認するとともに、該当部品に注意喚起の貼り紙をして利用者に正しい使い方の啓発をした。 ・施設利用において、窓口で利用者に直接利用者カードを渡す際に、附属設備は必ず指導者立会いのもとで使用することなどの声掛けを行うと同時に、職員が会場を巡回して正しく使用しているか確認することで、安全管理の徹底を図った。
<p>今後の取り組み</p>	<p>【利用者の安全・安心を保つ施設運営に向けて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者が安心して、安全・快適に施設を利用していただけるよう、予防保全の観点から計画的な修繕を実施する。そのために、各体育館毎に詳細な施設点検表を作成・取りまとめ、計画的な修繕に活用していく。 ・利用者アンケートの声をしっかりと把握しながら、施設設備品の更新も市民スポーツ課と協議して計画的に実施していく。 <p>【SDGsに関する取組みの推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育館として第3項目めの「すべての人に健康と福祉を」について、あらゆる世代の人がいつでもスポーツに親しむ環境を作り、全職員がその一助となるようスポーツ教室の充実をはじめ、自主事業、出前講座の実施、スポーツ助成事業の啓発、障がい者スポーツの啓発等に取り組んでいく。 <p>【利用者サービスの向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・より多くの利用者からご意見やご要望をいただくため、今後も利用満足度UP！アンケート週間を実施する。また、アンケートでいただいたご意見やご要望については、すぐに対応できるものは迅速に実施し、利用者ニーズに的確に応える等、より良い施設運営を目指していく。 ・トレーニングルームを有する施設において、トレーナーによるサポートを充実させることで、初心者や高齢者に対して安心・安全な利用環境を整える。 <p>【利用促進・利用者増の方策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「岐阜市スポーツ推進計画2023-2032」に基づき、スポーツに親しむ市民及び新たな施設利用者の獲得に向けて、スポーツ教室の種目見直しを行う。 ・ホームページの他、X(旧Twitter)やInstagram等といったSNSを活用した広報活動に加え、地域情報誌など、多彩な広報手段を積極的に活用して、利用促進に繋げる。

●所管課の意見

- ・施設の管理運営は利用者のニーズに応えながら適切に実施されており、トレーニングルーム利用者へのサポートや障がい者スポーツの普及にも取り組んだ点は評価できる。
- ・今後も、施設の維持管理を適切に実施することはもとより、利用者目線での取り組みを継続し利用者の満足度向上に努めたい。

●指定管理者評価委員会の意見

- ・施設の安全な運営のため、今後も利用者数に応じた管理体制の下、柔軟な対応に努められたい。